

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公表番号】特表2008-507206(P2008-507206A)

【公表日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2008-009

【出願番号】特願2007-521538(P2007-521538)

【国際特許分類】

H 04 N 7/32 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/137 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月8日(2008.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のビットデブスでコード化されフレーム内に表わされるデータ圧縮映像を表すデジタルビットストリームを復号化する方法であって、

第2のより低いビットデブスで復号化することを含み、前記復号化は予測ループにおける処理を含み、該処理はフレーム間データと、フレーム内データのいずれか一方又は両方の符号なしデータの不遍丸めを含む方法。

【請求項2】

フレーム内に表わされるデータ圧縮映像を表すデジタルビットストリームをコード化及び復号化する方法であって、

第1のビットデブスでのコード化であって、予測ループにおける処理を含み、該処理はフレーム間データと、フレーム内データのいずれか一方又は両方の符号なしデータの不遍丸めを含むコード化と、

第2のより低いビットデブスでの復号化であって、予測ループにおける処理を含み、該処理はフレーム間データと、フレーム内データのいずれか一方又は両方の符号なしデータの不遍丸めを含む復号化と、

を含んでなる方法。